



中山中学校便り

令和6年9月2日（月）No.4

自己調整そして飛躍の2学期に 校長 中田 敦

8月21日に85日間の2学期が始まりました。大きな事故なく、全員が無事に2学期を迎えられたことを嬉しく思います。一方で、7月下旬の豪雨により県内にも甚大な被害を受けた地域が発生しました。被災した方々に心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈りいたします。

始業式では、各学年代表の生徒が2学期の目標を発表しました。部活動、中山中祭、学習などについてどのような点をどのように頑張りたいのか、1学期を振り返りながら取り組むポイントを明確にして力強く伝えてくれました。校長からは、掲げた目標が達成できた自分の姿を思い描き、85日後になりたい自分になっているかどうか振り返ってほしいということ、そして仲間とともにお互いの飛躍のため一日一日を大切に過ごしてほしいということを生徒の皆さんに伝えました。

この夏は、パリオリンピックが開催され、多くの日本選手の健闘が連日報道されました。多様な競技を見る機会があり、改めてスポーツの面白さ、奥深さを感じました。生徒と同世代の14歳の金メダリストの誕生も印象的でした。一方で考えさせられることも多かったと感じます。メダルを期待されながらも敗れてしまった選手や納得いかない判定をした審判に対して、ネット上に不満や相手の人格を否定するような書き込みをする人がいたことは残念でなりません。一方的な期待に対する見返りが得られないことで、応援の対象から攻撃の対象になってしまうことに危うさを覚えます。思うようにいかない状況に直面した時、自分で調整して様々な方法で乗り越えようとするか、あるいは苛立ちの矛先をどこか他のところに向けるのか、行動のしかたにその人の真価が問われます。

3年生は部活動を引退し、それぞれの進路実現を目指して邁進していく時期を迎えます。生徒会活動や学校行事でも最上級生として有終の美を飾り、後輩に引き継いでほしいと思います。2年生は、来年度に向けて学校全体を牽引するリーダーとして新たな決意と覚悟をもって前進してくれることを期待します。1年生は、中学校生活のリズムが定着し、学習や生徒会活動など、様々な活動において自信をもって前向きに取り組み、失敗を恐れず挑戦し自分を高める毎日になることを願っています。

いのちの学習講演会 7/17

演題：「思春期の心～レジリエンスを高める方法～」

講師：山形県公認心理士・臨床心理士協会会長 伊藤 洋子 先生

1学期末の7月17日、いのちの教育として計画している講演会を開催しました。講師の伊藤先生は医療・教育・産業・子ども家庭支援など様々な領域での心理支援を行い、子どもの立場から親の立場、祖父母の立場に至るまで、人生のどのステージにおいても一緒に希望を見出してくださる先生だとお聞きしています。来校された保護者の皆様にも、家庭科室と理科室で講話をお聞きいただきました。

「レジリエンス」とは、「しなやかさ」とか「回復する力」などと訳される言葉で、心理学の世界では「心の回復力」「立ち直り力」などという意味で使われます。私たちが生きている限り避けられないストレスをどう向き合い、心を回復する力である「レジリエンス」をどう高めていくか、様々な方法についてお話しくささいました。「自尊心、自己肯定感などの自分の軸」「しなやかな思考」「対応力」「人とのつながり」「セルフコントロール」「ポジティブ思考のライフスタイル」の6つの要素を効果的に生かしながうまくストレスから回復できるようになることが、より豊かな人生を歩んでいくために必要だと教えてくだささいました。誰かと一緒に問題を解決したり、自分の良さをプラス思考で見つけ出したり、物事をポジティブな思考で受け止めたり、他者とのWin-Winの関係を目指したり、目的を意識して新しいことに挑戦したりと、「レジリエンス」を高める上で必要なポイントを紹介してくささいました。

今年度、学習指導において本校が目指すのは、学習のゴールを生徒と共有して学びを進める単元づくりと、生徒がゴールに到達する道筋を自己決定しながら主体的に学ぶ授業づくりです。その過程において自分の学びを評価し、自己調整しながら学びを進める力を高めることをねらいとします。ここでも、うまくいかなかった結果を受け止め学び方を調整するために必要な力の一つとして「レジリエンス」が挙げられます。学びにおいても、くらしにおいても、自分が主体となって挑戦し続ける生き方をしていきたいものです。

部活動運営委員会 8/22

8月22日、部活動適正検討委員会を兼ねた部活動運営委員会を開催しました。各部から保護者会代表、外部コーチ、中山町から教育委員会、スポーツ協会、総合スポーツクラブ、芸術文化協会、小・中学校PTAの皆様をお招きし、学校部活動方針、地域クラブ等各団体との連携、部活動の設置、部活動の地域移行についての説明を行いました。共通理解を図り、部活動を通して生徒の健全育成にむけて協力していくことを確認しました。

特に、部活動の設置については、生徒数の減少や部活動の任意加入、外部クラブ活動への参加などにより、部活動参加生徒数が減少している状況を踏まえ、今後の入部状況や大会参加の見通しに応じて随時検討していく必要性をご理解いただいたところです。

躍動する中山中生 栄光の足跡(各種大会結果)

たくさんの激励とご声援をいただき、ありがとうございました。

<中体連関係>

県中総体

<団体>

- ◆ソフトテニス男子 第1位(東北大会出場)
- ◆ソフトテニス女子 第3位
- ◆バスケットボール女子 第2位(東北大会出場)
- ◆サッカー 第3位
- ◆ソフトボール(中山・天一・天四中合同) 2回戦惜敗
- ◆野球(中山・山辺合同) 2回戦惜敗
- ◆柔道男子 1回戦惜敗

<個人>

- ◆ソフトテニス男子 今野泰成・佐竹颯音組 第1位(東北大会出場)
鳥取康介・高橋一護組 2回戦惜敗
- ◆ソフトテニス女子 菅野紗羅・服部あかり組 3回戦惜敗
寺田南奈・佐竹愛理組 2回戦惜敗
- ◆柔道男子 55kg級 今田優真 2回戦惜敗 60kg級 児玉龍暉也 1回戦惜敗
66kg級 児玉悠暉也 1回戦惜敗
- ◆卓球女子 佐竹柚子葉 3回戦惜敗 佐竹虹々葉 1回戦惜敗
- ◆水泳女子 井上星蘭 200m バタフライ 第4位(東北大会出場) 100m バタフライ 第7位
庄司咲良 200m 自由形 予選惜敗 200m 個人メドレー 予選惜敗
武田咲空 50m 自由形 予選惜敗 100m バタフライ 予選惜敗
- ◆硬式テニス 男子ダブルス 齋藤浩志・石川遥悠組 ベスト16
女子シングルス 工藤日向 ベスト16 多田妃桜 ベスト16
女子ダブルス 佐竹真佳・佐藤乙花組 第1位(東北大会出場)

東北大会

<団体>

- ◆ソフトテニス男子 ベスト8
- ◆バスケットボール女子 予選リーグ惜敗

<個人>

- ◆ソフトテニス男子 今野泰成・佐竹颯音組 第2位(全国大会出場)
- ◆水泳女子 井上星蘭 200m バタフライ 予選惜敗
- ◆硬式テニス 佐竹真佳・佐藤乙花組 ベスト8

全国大会

<個人>

- ◆ソフトテニス男子 今野泰成・佐竹颯音組 ベスト16

<文化関係>

<吹奏楽コンクール>

- ◆第55回村山地区吹奏楽コンクール中学生小編成の部 優良賞
演奏曲「エルトゥールル号の記憶 ～太陽と新月の絆～」

村山教育事務所指導訪問

8月29日(木)に村山教育事務所の指導訪問がありました。生徒の皆さんの登校の様子から授業まで、一日の学校生活の様子や、先生方の授業づくり、諸帳簿の整備など学校経営全般にわたり、村山教育事務所の先生方からご指導をいただきました。

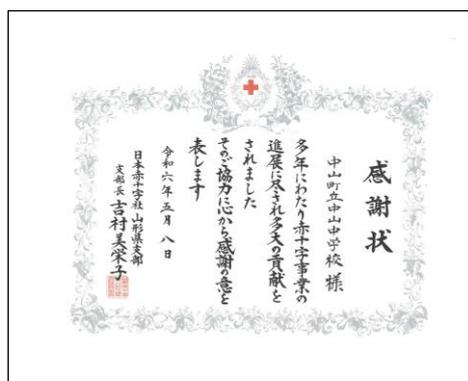
指導の中で、生徒の皆さんが学習に臨む姿や学級の様子、先生方とのかかわりなどにおいて、とても温かで居心地の良さを感じる場面がたくさんあったとお褒めの言葉をいただきました。整えられた環境の美しさは、毎日の活動の成果としてつくられたものだともおっしゃっていました。

来校された先生方にとっても居心地の良い学校だったことがとても嬉しく思います。

感謝状をいただきました

生徒会のJRC(青少年赤十字)活動が今年で7年目を迎えました。これまでの取り組みに対して日本赤十字社山形県支部様より感謝状をいただきました。

今後も活動への理解とあっという間の充実をめざし、生徒会一丸となつての取り組みに期待します。



募金活動を行っています

7月25日から26日にかけて庄内・最上地方を中心に記録的な大雨が降り、河川の氾濫や土砂崩れなどの甚大な被害が発生しました。本校生徒会は、このたびの被災された方々への支援のために自分たちにできることとして、下記の要領で募金活動を実施しています。

日時：8月29日(木)～9月6日(金) 朝7:50～8:10

場所：ひまわりフォーラム

集まったお金は、山形県庁が開設した口座に入金後、被災市町村を通して被災者の皆様へ届けられます。

<9月の主な予定>

- | | |
|---|--------------------------------|
| 1日(日) 安全・安心まちづくり町民大会
(中山町中央公民館) | 13日(金) 林SC来校 |
| 2日(月) 全校朝会(英語弁論・少年の主張) | 17日(火) 部活動強調期間(～27日)
志水SC来校 |
| 3日(火) 校内研究会 ※弁当持参 | 18日(水) ゆとりデー |
| 4日(水) ゆとりデー | 19日(木) 柴崎SC来校 |
| 5日(木) 山形地区少年の主張大会(山形警察署)
東南村山地区英語弁論大会(遊学館)
古賀SC来校 | 20日(金) フリー参観 地区新人大会壮行式 |
| 9日(月) 学習日(～11日) | 24日(火) 林SC来校 |
| 11日(水) ゆとりデー | 25日(水) ゆとりデー |
| 12日(木) 中間テスト | 28日(土) 地区中新人大会 |
| | 29日(日) 地区中新人大会 |
| | 30日(月) 休業日(～10/1) |